



令和4年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和3年6月30日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7485 URL <https://www.okaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡谷 健広
 問合せ先責任者 (役職名) 企画本部企画部長 (氏名) 中島 孝次 (TEL) 052-204-8133
 四半期報告書提出予定日 令和3年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年2月期第1四半期の連結業績(令和3年3月1日~令和3年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年2月期第1四半期	225,297	16.4	5,097	82.9	6,286	49.6	4,347	57.9
3年2月期第1四半期	193,565	△17.4	2,786	△49.8	4,203	△37.6	2,752	△43.8

(注) 包括利益 4年2月期第1四半期 14,227百万円(—%) 3年2月期第1四半期 △1,217百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
4年2月期第1四半期	451.64	—
3年2月期第1四半期	285.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
4年2月期第1四半期	520,189	255,007	47.0
3年2月期	497,220	242,041	46.6

(参考) 自己資本 4年2月期第1四半期 244,678百万円 3年2月期 231,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
3年2月期	—	110.00	—	115.00	225.00
4年2月期	—	—	—	—	—
4年2月期(予想)	—	115.00	—	115.00	230.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和4年2月期の連結業績予想(令和3年3月1日~令和4年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	840,000	10.5	16,000	17.8	20,000	9.3	13,500	8.6	1,402.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	4年2月期1Q	9,720,000株	3年2月期	9,720,000株
② 期末自己株式数	4年2月期1Q	94,305株	3年2月期	94,305株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	4年2月期1Q	9,625,694株	3年2月期1Q	9,625,903株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国や中国等の経済対策により一部景気回復の動きが見られました。日本経済は、個人消費が低迷していますが、製造業の生産活動は回復が続いています。

このような環境において、当第1四半期連結累計期間における売上高は、2,252億97百万円で前年同期比16.4%の増収となりました。

損益につきましては、売上総利益が152億62百万円（前年同期比22.6%増）、営業利益が50億97百万円（前年同期比82.9%増）、経常利益が62億86百万円（前年同期比49.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億47百万円（前年同期比57.9%増）となりました。

これを事業のセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼部門は、鋼材価格の上昇に加え、製造業向けを中心に販売が回復しました。

特殊鋼部門は、自動車・産機・工作機械等の生産が回復し、国内外で増加しました。

海外においても、生産活動の一部回復に伴い、米国・中国・アジアを中心に増加しました。

鉄鋼セグメントの売上高は、988億80百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

(情報・電機)

非鉄金属部門は、銅・アルミ価格の上昇に加え、好調な中国の家電消費に支えられた電子部品用材料及び車載部品用材料が増加しました。

エレクトロニクス部門は、半導体供給問題の影響が出始めているものの、車載部品、FA及び医療機器関連が回復しました。

情報・電機セグメントの売上高は、489億73百万円（前年同期比24.7%増）となりました。

(産業資材)

化成品部門は、原材料価格の上昇に加え、国内外での自動車関連及び国内の住設向けが増加しました。

メカトロ部門は、航空機向け部材及び自動車関連の設備は減少しましたが、車載部品・工具類が増加しました。

産業資材セグメントの売上高は、638億67百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

(生活産業)

配管建設部門は、エネルギー関連は減少しましたが、配管機材類及び住宅機器向け部材が増加しました。

食品部門は、鶏肉の輸入取引は減少しましたが、水産物の輸入取引が増加しました。

生活産業セグメントの売上高は、135億75百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,201億89百万円となり、売上債権の減少はありましたが、株式市況の好調に伴う投資有価証券評価額の増加などにより前連結会計年度末に比べて229億69百万円増加しました。

負債は2,651億81百万円となり、仕入債務の減少はありましたが、借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べて100億2百万円増加しました。

純資産は2,550億7百万円となり、その他有価証券評価差額金の増加や利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比べて129億66百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては令和3年3月31日発表の予想数値を据置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和3年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (令和3年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,794	16,310
受取手形及び売掛金	168,865	159,310
電子記録債権	38,519	42,150
商品及び製品	50,701	55,551
仕掛品	5,321	5,420
原材料及び貯蔵品	1,590	1,617
その他	10,967	12,541
貸倒引当金	△825	△810
流動資産合計	290,935	292,091
固定資産		
有形固定資産	44,308	52,530
無形固定資産	2,288	2,224
投資その他の資産		
投資有価証券	133,856	147,356
その他	26,092	26,249
貸倒引当金	△261	△263
投資その他の資産合計	159,687	173,343
固定資産合計	206,284	228,098
資産合計	497,220	520,189

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和3年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (令和3年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	96,618	91,775
電子記録債務	22,721	20,398
短期借入金	63,775	79,003
未払法人税等	2,266	1,681
賞与引当金	1,317	2,247
その他	11,518	13,822
流動負債合計	198,217	208,929
固定負債		
長期借入金	18,842	14,450
繰延税金負債	31,585	35,361
役員退職慰労引当金	979	771
退職給付に係る負債	2,351	2,351
その他	3,203	3,318
固定負債合計	56,962	56,252
負債合計	255,179	265,181
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,798	7,798
利益剰余金	152,860	156,099
自己株式	△468	△468
株主資本合計	169,318	172,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,304	68,249
繰延ヘッジ損益	21	53
為替換算調整勘定	△36	794
退職給付に係る調整累計額	3,186	3,023
その他の包括利益累計額合計	62,475	72,120
非支配株主持分	10,247	10,329
純資産合計	242,041	255,007
負債純資産合計	497,220	520,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和2年3月1日 至 令和2年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年3月1日 至 令和3年5月31日)
売上高	193,565	225,297
売上原価	181,119	210,034
売上総利益	12,445	15,262
販売費及び一般管理費	9,658	10,165
営業利益	2,786	5,097
営業外収益		
受取利息	371	332
受取配当金	937	999
持分法による投資利益	98	189
その他	430	286
営業外収益合計	1,837	1,807
営業外費用		
支払利息	370	321
手形売却損	4	2
為替差損	—	228
その他	46	64
営業外費用合計	421	617
経常利益	4,203	6,286
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	6	60
特別利益合計	8	62
特別損失		
固定資産処分損	0	0
投資有価証券売却損	2	5
投資有価証券評価損	26	—
操業休止関連費用	115	—
特別損失合計	144	5
税金等調整前四半期純利益	4,067	6,344
法人税、住民税及び事業税	1,476	1,956
法人税等調整額	△169	△149
法人税等合計	1,306	1,807
四半期純利益	2,760	4,537
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	189
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,752	4,347

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和2年3月1日 至 令和2年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年3月1日 至 令和3年5月31日)
四半期純利益	2,760	4,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,607	8,959
繰延ヘッジ損益	△23	32
為替換算調整勘定	△708	554
退職給付に係る調整額	△140	△164
持分法適用会社に対する持分相当額	△498	308
その他の包括利益合計	△3,978	9,690
四半期包括利益	△1,217	14,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,175	13,992
非支配株主に係る四半期包括利益	△42	235

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 令和2年3月1日 至 令和2年5月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	83,683	39,261	57,863	12,757	193,565	—	193,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	146	913	99	343	1,502	△1,502	—
計	83,829	40,174	57,963	13,101	195,068	△1,502	193,565
セグメント利益	405	619	1,020	560	2,606	180	2,786

(注)1. セグメント利益の調整額180百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 令和3年3月1日 至 令和3年5月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	98,880	48,973	63,867	13,575	225,297	—	225,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	249	880	300	354	1,785	△1,785	—
計	99,130	49,854	64,168	13,929	227,082	△1,785	225,297
セグメント利益	1,528	1,055	1,762	481	4,828	268	5,097

(注)1. セグメント利益の調整額268百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。